総合型選抜・学校推薦型選抜入学試験制度利用者対象

國學院大學経済学部へ入学予定の皆さんへ

皆さん、合格おめでとうございます。國學院大學経済学部は、皆さんのご入学を心から歓迎いたします。

さて、本学への入学が決まり、皆さんは大学生活に向けて希望や期待をふくらませていることでしょう。その一方で、「大学の授業についていけないのではないか」「4 年間で卒業できるのか」と不安を感じている人もいるかもしれません。入学直後には「入学時学力診断テスト」があり、あなたの学力が客観的に明らかになります。4 月からの大学生活で良いスタートを切るためには、今から準備を始めることが重要です。この文書とともに、**「経済学部への道―入学前に準備しておきたい 7 つのこと」**をお送りします。英語、小論文、数学、社会などの復習に関わる 7 つの課題が提示されています。特に 1～4 の 4 つの課題は、入学時点での基礎学力水準を左右する重要な学習です。

経済学部は、皆さんがこれらの課題を必ずやり抜くこと、さらに 5～7 の課題にも積極的に取り組むことを、次の理由から期待しています。

第 1 に、新しくなったカリキュラム（教育課程）への対応です。経済学部は令和 2 年度に経済学科と経営学科の 2 学科体制へ移行しました。その際、カリキュラムを改訂し、これまで以上に経済学や経営学など専門に関する基礎科目と専門科目を厚くしました。

1 年次には、経済学科と経営学科に共通する学部共通科目として、初年次教育科目（日本の経済、基礎演習 A・B）と学部コア科目（経済理論入門、世界経済入門、経済史入門、経営入門、会計入門、統計入門、経済経営数学入門）を履修し、単位を修得します。その上で、2 年次以降に、基礎科目と専門科目を履修します。そのため、学部共通科目の単位を修得しなければ基礎科目や専門科目を履修することはできません。また、英語もすべてネイティブ教員によって行われ、6 科目（12 単位）以上を修得する必要があります。1、3、4 の課題はこれらの学修における基礎知識となりますので、しっかり復習しておいてください。

第 2 に、卒業論文/卒業リポートへの対応です。カリキュラム改訂を行った際、卒業論文（ゼミ履修者）または卒業リポート（ゼミ非履修者）を卒業要件として必修化しました。

経済学部での学びにおける醍醐味は何といってもゼミです。ゼミとは、経済学や経営学の専門分野を深く学ぶために、小規模なクラス（10～25 人程度）で、教員の指導のもと研究を進める授業です。多くのゼミでは、教員とゼミ生が、またゼミ生同士がディスカッションを重ねながら、相互に学び合い、研究を深めます。教員との距離が近く、皆さんの知的好奇心を深く満たすことができるでしょう。

経済学部への道

入学前に準備しておきたい７つのこと

経済学部入試委員会

１　英語

大学が用意した全学部共通の英語講座を受講してください。残念ながら、総合型・学校推薦型選抜の入学者の英語力は一般選抜を経た入学者よりも格段に低いというデータが出ており、大学での英語の授業に苦労している学生が多く見受けられます。また、近年、就職活動の際に英語力を問う企業が増えてきました。英語ができないと就職にも影響が出ると言わざるを得ない状況です。

２　国語

大学が用意した全学部共通の国語講座を受講してください。入学後は、課題レポートなどの文章を書くことが一気に増えます。また、本学部は４年次に「卒業論文」もしくは「卒業レポート」を課しています。論理的な文章を書くことが苦手なままでは、進級や卒業に差し支えます。しっかりと対策を取っておかないと、取り返しのつかないことになりかねません。

３　数学

大学が用意した数学講座を受講してください。経済学科のミクロ経済学やマクロ経済学などの授業において、数列や微分などの高校で学んだ数学が分析において必要となります。経営学科においても、会計分野において数学Ⅰの基礎的な内容が必要となります。また、就職活動の際に SPI という数学的な考え方を問う問題を課す企業が多く、数学に対して苦手意識を持ったままでいると、大変苦労することになります。かなりボリュームがありますが、基礎的な内容や苦手分野の復習を必ず入学前におこなってください。

４　社会科

上述の英語や小論はもちろんのこと、日本史、世界史、政治経済は大学で学びを深めていくために必要な基礎知識となります。一般選抜で入学してくる人は今、必死にこれらの科目を勉強していて、みなさんと相当な学力差があることは隠しようのない事実です。大学に入ってから高校の教科書を復習する時間は、様々な可能性を持つ大学時代を無駄にすることになりかねません。わからなければ高校の先生に相談できる今のうちにしっかり復習しておきましょう。

経済学部への道

入学前に準備しておきたい７つのこと

５　パソコンを用意すること

大学での学修にはパソコンが必須です。コロナ禍を経験して、パソコンの重要性はより認知されていることと思います。本学では、大学に設置されているコンピュータ教室の環境と、学修に必要なパソコンの推奨スペックとを、Web サイトで公開しています。これからパソコンを購入する予定の人は、これらのことも参考にしてください。

※コンピュータ教室の環境

【國學院大學＞　在学生・保証人（ご父母等）の方へ＞　学生生活支援＞　情報センター＞施設設備・システム＞　インストール　ソフトウェア一覧】

https://www.kokugakuin.ac.jp/student/lifesupport/p13/p1/p1

※パソコンの推奨スペック

【國學院大學＞　在学生・保証人（ご父母等）の方へ＞　学生生活支援＞　情報センター＞学修に必要となるパソコンの推奨スペックについて】

https://www.kokugakuin.ac.jp/student/lifesupport/p13/p1-2

すでに、Windows のパソコンを持っている場合は、買い替える必要はありません。

※Windows 以外の OS や、タブレット端末を持っている場合

MacOS や ChromeOS のパソコンを持っている人は、買い替える必要はありませんが、教室との違いは各自で解決してください。キーボードがないタブレット端末を持っている人は、キーボードを購入するとよいでしょう。

６　社会に関心をもつこと

入学後に学んでいく経済学は社会科学の一分野です。「社会」のあり方に関心を持てないようでは、入学後の勉強に身が入らないでしょう。新聞をよく読み、今、世の中で何が問題となっているのか、広く関心を高めておくようにしてください。

７　読書習慣を身につける

大学での学びは、先生の話を聞いて板書をノートに書き写すという高校までと異なり、自ら関心のある事柄について文献を読み解く作業が重要になってきます。しかし、本を読むことが苦手、全く本を読む習慣がないという学生が最近増えてきています。時間に余裕のある今のうちから本を読むという習慣を身につけておいてください。

総合型選抜・学校推薦型選抜合格者向け
「経済学部リアル体験ツアー（E-Tour)」のご案内

合格者のみなさまへ

この度は、合格おめでとうございます。
経済学部では、総合型選抜・学校推薦型選抜の各入試方式の合格者(※)を対象に、
「経済学部リアル体験ツアー（E-Tour)」を開催いたします。

日時：2026 年 12 月 19 日(土) 14:30～17:30
実施方法：**対面開催（※要予約）**
申込期間　～12 月 15 日（火）正午まで

- 経済学部の HP から予約が必要です。下記 URL（イベントページ）内の E-Tour 申込フォームよりお申込みください。
  https://www.kokugakuin.ac.jp/event/554927

E-Tour は、以下のことを体験できる貴重な機会であり、入学後の学びやキャンパスライフを具体的に描くことができるイベントとなっています。是非ともご参加ください。

（1）本学部の特徴であるアクティブラーニングに基づく模擬授業
（2）経済学部生による学科紹介など
（3）大学生とのトークセッション

当日は、経済学部が入学までに用意している入学前教育についてもご案内します。
入学までの期間に学びを止めないためにも、可能な限り参加するようお願いします。担当教員・学生一同、当日お会いできることを楽しみにしています。

【対象者に関する注意事項】

本ツアーの 12 月の回は、以下の入試の合格者が対象です。

公募制自己推薦(AO 型)、外国人留学生入試、院友子弟等特別選考、
指定校制推薦、協定校推薦、全商協会特別推薦、スポーツ推薦

- 附属・系列高校の推薦入試合格者は、別日に実施しますのでご注意ください。詳しくは、各高校からの案内を参照してください。
- 本ツアーは、新・大学 1 年生に向けた内容になっています。学士入学試験・編入学試験の合格者は対象ではありませんのでご注意ください。

【その他注意事項】

申込フォームに記載のメールアドレス宛に、開催教室等の必要事項をメールで連絡します。「kokugakuin.ac.jp」ドメインからのメールが受信できるようご設定ください。

【問い合わせ先】
國學院大學 経済学部資料室
e-mail：ecosiryo@kokugakuin.ac.jp

しかしながら、希望するゼミに入るためには 2 年前期に選考（課題や面接など）があります。希望するゼミに入り、さらに 2 年半にわたってゼミ活動を続けていくためには、1〜7 すべての課題に取り組む必要があるといえます。

なお、卒業リポートの履修者はゼミ履修者以上に専門科目を多く（4 科目以上）修得する必要があることになっています。

第 3 に、皆さんの希望する将来や進路（職業人生）への対応です。皆さんは学生として 4 年間学修し、経済や経営に関する現象について主体的に研究する姿勢や態度を身につけた結果として、卒業時に学士（経済学）あるいは学士（経営学）の学位が授与されます。

経済学部は「社会に貢献する専門的教養人の育成と輩出」を教育目的にしています。これは本学部での学修の成果として、一人でも多くの皆さんが希望する業界、企業、職業に就いて幸せになると同時に、卒業後に社会で活躍することで社会全体の幸福に貢献することを意味しています。大学時代は身近なことだけでなく、社会全体に至るような大きな視点からの学習も意識してください。そして、卒業後も、より長期的でかつ社会的な関心を持って学び続け、人格的にも成長できるよう、つねに研鑽に励んで欲しいと思います。

最後に、皆さんが、本学部で大いに学問に励み、様々な体験を積み重ね、悩みを相談し、夢や希望を語り合える友人をたくさんつくり、実りある学生生活を送ることを、心より期待しております。皆さんの大学生活を有意義にかつ安心して送ってもらえるよう、教職員一同しっかりサポートします。

令和 8 年 11 月吉日

國學院大學経済学部長
根岸 毅宏